

やまもも保育所 すいせん組・前期の活動

やまもも保育所 高橋 麻実

日中はまだ日差しが厳しいですが、朝夕は涼しさを感じる日が増え、子ども達と散歩へ行くと、鈴虫やコオロギの秋の声が聞こえてくるようになりました。

9月10日(土)は、十五夜。すいせん組では、お供えのお団子作りをしました。

毎年お団子作りをしている子ども達、年長さんは手順もバッチリです！！

団子粉をボウルの中へ入れると・・・

「雪みた～い」「塩にもみえる！！」

水を入れてこねはじめると・・・

「気持ちいい～！！」「耳たぶくらいのかたさにするんだよね??？」

一つずつお団子にする事もとても上手です！お団子にしてお鍋に入れグツグツ。

「なんか・・・いい匂い☆」「うどんみたいな匂いするね☆」

お団子が浮いてきた～！！浮いてくる様子を身体で「こんな感じ！！」と表現する女の子もいました。

お皿に盛り付けして、各クラスにお供えのお団子お届けしました。

十五夜を終えて、「お月さま見た？」という話で、「まん丸でピカピカしてた～！」「明るくてライトみたいだったな」「ゆで卵の中みたいだった！！！」と、目を丸々させて教えてくれた女の子。

十三夜も土曜日になるので、今度は平日に子ども達と十三夜のお団子作りをまた計画しています。。☆



4月に新年度が始まってから、早くも後期になります。

コロナはおさまることなく、春の遠足も中止になってしまいましたが、子ども達に日々色々な体験学びをしてもらおうと計画しましたので、前期を振り返ってご報告いたします。

4月は、筍の皮むき。外でブルーシートを広げて皮むきをしました。それを給食さんをお願いをして、美味しい筍ご飯、ジャージャー麺に変身させてもらい、美味しく頂きました。



5月は、子どもの日 ☆鯉のぼりクッキー作り☆
 ストローを上手く使って、作るのも楽しく、食べるまでもワクワク！！ 鯉のぼりクッキーの完成
 ☆(詳しい作り方は、**はんでん木**5/13号の**やまももキッチン**でご紹介しました)



今年は6月下旬から暑い日が続き、例年より早くプールを始めました。

洗濯遊びやシャボン玉、部屋でも水を使っての遊びを計画！！

バイカラーボトル作りでは、ベビーオイルに水、水彩絵の具、クレヨンを使って、2色好きな色を選んで作ってもらいました。「振って色が変わる～不思議！」「色が2色に戻った！」

現在は台所コーナーで調味料として大活躍しております。



7月は、七夕飾りを作りました。絵本を読んだところから「天の川作りたい！！」との子どもの発言。部屋に天の川が出来ました☆

皆で浴衣を着て、七夕を祝うわらべうた遊びをしました。



小麦粉粘土は何度もやっていますが、今回は片栗粉粘土に挑戦！ 片栗粉、水、食紅。片栗粉に水を少量入れて触ってこねて・・・もう少し水を入れてみると・・・「ドロドロベトベトしてきた！」

子ども達もワクワクは止まりませんでした☆



バブルアートでは、台所食器洗剤、水、水彩絵の具をコップに入れてストローでぶくぶく～。泡を見て「カエルの卵みたい」「葡萄みた～い」それぞれが感じたまを表現していました。

出来た泡をスプーンですくって、画用紙の上のせて、素敵なアートが出来上がりました。



9月の課業は動物がテーマになっています。

9月30日(金)には千葉動物公園へ遠足に行く予定です。

現在、やまも保育所の庭に鳩が巣を作り、オスとメスがかわりばんこに卵を温めています。鳩の巣が見えるベストポジションは、すいせん組のトイレの窓です！！

機会がありましたら、是非見に来て下さい。

また、庭で見つけたアゲハ蝶の幼虫2匹目も飼育しています。なんと、9月14日(水)にみかんの木に卵を産み付けているところを発見！！！！この卵がどうなっていくか観察中です。

日に日に進化していく幼虫を写真におさめております。

色、形、模様・・・とってもリアルに。

恵まれた自然環境がある中で、子ども達が自然とどのように関わり、学んでいけるか。今後も、このことを大切に、子ども達の興味を引き出していきたいと思います。

